



お知らせ

記者発表資料	平成24年5月29日
配布日時	14:00

同時発表先：合同庁舎記者クラブ、岡山県政記者会、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

「瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会」

- ・瀬戸内・海的路ネットワーク災害時相互応援に関する協定締結式
- ・第1部 平成24年度総会
- ・第2部 第6回瀬戸内海首長サミット の開催について

平成24年6月1日（金）大分県別府市において「瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会（通称：海ネット）会長：入山欣郎（大竹市長）」（別紙3参照）は、瀬戸内・海的路ネットワーク災害時相互応援に関する協定（海ネット協定：別紙2参照）締結式、平成24年度総会及び第6回瀬戸内海首長サミットを開催します。

日時 平成24年6月1日（金） 13:40 ~ 18:00

場所 別府亀の井ホテル（別府市中央町5 - 17 TEL 0977-22-3301）

行事

【海ネット協定締結式】13:40～14:05

- ・締結状況の報告、記念撮影

【開会】14:40～14:55

- ・開会挨拶 瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会 会長 入山 欣郎（大竹市長）
- ・来賓挨拶 国土交通省 大臣官房技術参事官 福田 功

【第1部】14:55～15:10

- ・平成24年度総会

【第2部】15:25～18:00

- ・第6回瀬戸内海首長サミット「瀬戸内・海的路の利用振興・防災ネットワーク機能の強化に向けて」
- 参加予定首長（別紙1参照）

当日、会場には報道者席を用意しておりますので、受付にお申し出下さい。

<問い合わせ先>

瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会事務局（中国地方整備局港湾空港部内）

【担当】中国地方整備局 港湾空港部 082-511-3908（直通：平日・昼間）

事務局長 かし 梶 こう 浩 ぞう 三（沿岸域管理官）

海洋環境・技術課長 はま 濱 だ 田 やす 泰 ひろ 広

【広報担当窓口】 082-221-9231（代表：平日・昼間）

広報広聴対策官 いし 石 だ 田 かつ 勝 み 己（内線2117）

企画部 環境調整官 え 江 すみ 角 ただ 忠 なり 也（内線3114）



第 6 回瀬戸内海首長サミットに出席される首長 (予定)

和歌山県	由良町長	はたなか 畑中	まさお 雅央
大阪府	高石市長	さかくち 阪口	しんろく 伸六
	岬 町長	たしる 田代	たかし 堯
岡山県	玉野市長	くろだ 黒田	すすむ 晋
	浅口市長	くりやま 栗山	やすひこ 康彦
広島県	竹原市長	こさか 小坂	まさし 政司
	大竹市長	いりやま 入山	よしろう 欣郎
	海田町長	やまおか 山岡	かんじ 寛次
	江田島市長	たなか 田中	たつみ 達美
徳島県	松茂町長	ひろせ 広瀬	けんばち 憲発
香川県	小豆島町長	しおた 塩田	ゆきお 幸雄
愛媛県	八幡浜市長	おおしろ 大城	いちろう 一郎
山口県	下関市長	なかお 中尾	ともあき 友昭
	宇部市長	くぼた 久保田	きみこ 后子
	防府市長	まつうら 松浦	まさと 正人
	山陽小野田市長	しらい 白井	ひろふみ 博文
	光 市長	いちかわ 市川	ひろし 熙
福岡県	苅田町長	よしひろ 吉廣	けいこ 啓子
大分県	別府市長	はまだ 浜田	ひろし 博
	佐伯市長	にしじま 西嶋	やすよし 泰義
	中津市長	しんがい 新貝	まさかつ 正勝
	姫島村長	ふじもと 藤本	あきお 昭夫



防災ネットワーク機能の強化を視野に入れた瀬戸内・海の路の利用振興の取り組み ～瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会～

瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定(海ネット協定)の締結

(目的)

第1条 この協定は、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会(海ネット)を構成する会員のうち、この協定を締結した会員(海ネット共助会員)が、海ネット共助会員の地域において地震等による災害が発生し、被災会員独自では十分な応急対応が出来ない場合に、**主に海の路を介した連携により**、相互に救援協力し、被災会員の応急及び復旧対策を円滑に遂行することを目的に締結するものである。

<省略>

(協定の実効性の確保)

第12条 海ネット共助会員は、**平素より相互に海の路を通じた交流・連携の推進を図りつつ、協定の実効性の確保に努めるものとする。**

◎28会員(22市5町1村)でH24.3.29に締結

*さらに6会員が5月22日に加入

(大阪府) 貝塚市*、◎高石市*、◎岬町

(兵庫県) 姫路市、南あわじ市*、播磨町

(和歌山県) 海南市

(岡山県) ◎玉野市

(広島県) ◎竹原市、三原市、尾道市、◎大竹市、廿日市市、◎江田島市、坂町

(山口県) ◎下関市*、◎宇部市、山口市、◎防府市、◎光市*、柳井市、◎山陽小野田市*、周防大島町

(徳島県) 小松島市

(香川県) 高松市、丸亀市、坂出市

(愛媛県) 松山市、◎八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、上島町

(大分県) ◎姫島村

注) ◎印は、海ネット防災協定締結式に参加する市町村

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会

〔協議会の概要〕

設立：平成3年5月

協議会活動指針（平成18年決議）

高速海上交通時代に対応した今日的意義のある「海の路の構築」並びに地震・津波に対応した防災ネットワークの整備
 失われた干潟、藻場の再生や災害、荒廃によるはげ山の修復等の瀬戸内海的环境創造
 瀬戸内海の景観、歴史、文化、食、街並み等インバウンド観光時代における瀬戸内の魅力発信

現会員数：107 市町村（市町村長）
 11 府県（港湾担当部局長）
 9 国土交通省関係地方支分部局
 合計 127 団体（平成24年3月現在）

主な活動成果

「リフレッシュ瀬戸内」
 海浜清掃活動。平成5年の開始以来、延べ約168万人が参加、約1万7千トンのゴミを回収。



「みなとナビせとうち」
 瀬戸内海航路の運航状況を、インターネットでリアルタイムに情報発信。



愛媛県新居浜市にて開催された、「中四国・瀬戸内クルージングサミット」の活動を支援。（平成23年7月3日）



漁港や予備船を活用した「瀬戸内・海の路の利用振興」モニターツアーを実施。（平成24年3月18日）

